

#### ■米国：ニューヨーク市、行政関係施設のすべてに100%再エネ供給を計画

ニューヨーク市長ビル・デ・ブラシオ氏は、市の行政関係の施設のすべてに再生可能エネルギーによる電力を供給したいと考えている。同市は2015年7月10日、100%再生可能エネルギーという野心的な目標を達成するため新たな電源を確定することを目的としたRFI（情報提供依頼）を発した。市は現在、年間6億ドルから6.5億ドルの電気代を支払っており、この購買力を活用することで、再生可能エネルギーによる新たな電源開発への触媒となり、温室効果ガスの排出量を削減する方針を立てている。同市は2050年までに温室効果ガス排出量80%を削減する取り組みを促進する。RFIへの応募は2015年9月10日に締め切られる。